

ふるさとの島・ ふるさとの山河

「ふるさと」の、勤勉で懸命な、
そして心豊かな暮らしを振り返り、
「萩らしい」地域の変容を模索します。



櫃島 (1962年)

『朝日ジャーナル』誌に
掲載された島民全10
家族の写真です。

ツヅリ・三市前掛 け・トリノス (1960年頃)

相島では、裂いた古布を用
いて織った裂き織りや松の
枝を矯めて作った背負い籠
が用いられました。



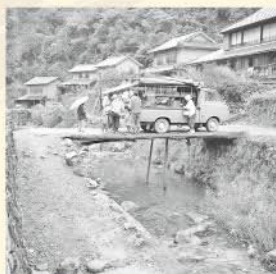
民俗学者・宮本常一 の見た萩六島 (1961年)

「一日中子供の声が島にみちている
ことで、親たちは生きる張り合いを
おぼえていた。・・・親達はみな子供
と共にあることで仕合せであり、未
来へ夢を託すことができるのである」
(宮本常一『私の日本地図』から)

〈協力〉周防大島文化交流センター

湖底のふるさと (1960年代)

写真家の角川政治さんが撮
影した阿武川ダム水没地域
の写真です。水没集落の皆
さんがまとめられた「場所
の記憶」図も展示します。



交通アクセス

- ◎JR東萩駅よりタクシー10分／徒歩30分
- ◎JR新山口駅よりバス70分(萩バスセンター下車、徒歩20分)
- ◎萩・石見空港より乗合タクシー(前日まで要予約)70分
- ◎山口宇部空港より乗合タクシー(前日まで要予約)約90分
- ◎萩バスセンターより「まあーるバス」西回り11分「萩博物館前」下車すぐ
- ◎中国自動車道美祿東JCT→小郡萩道路(無料)絵堂ICより25分



「宮本常一・島へのまなざし ～離島振興法制定60年から未来へ～」

会期中、巡回写真展示(企画:周防大島文化交流セン
ター)を、博物館エントランスにおいて同時開催します。

ギャラリートーク

日 時: 2月22日(土)、3月15日(土)、4月5日(土)
いずれも午後2時から

萩博物館

